令和８年１０月２２日

総務大臣　藤井 比早之　　殿

ＢＴＶ株式会社
代表取締役　江夏　徳次郎

事後評価報告書（日南市）
（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．事業概要

(1) 工事完了日　　：令和４年３月４日

(2) サービス開始日：令和４年４月１日

２．目標達成状況（累計）

指　標	目標 （目標年度）	（実績値/目標値）				
		令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度 （９月末時点）
公共施設用 Wi-Fi の設置	１台 （令和５年度）	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
家庭用 Wi-Fi の設置	356 台 （令和８年度）	105/156	135/206	145/256	156/306	165/356

※欄が不足する場合は適宜追加

（参考）

提供可能回線数	利用回線数				
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
530回線	105	135	145	156	165

３．中間評価を踏まえて実施した取組

【家庭用 Wi-Fi】

◇令和７年度　工事費無料キャンペーンの実施。配達地域指定郵便（タウンメール）で案パンフレットの郵送

◇令和８年度　工事費無料キャンペーンの実施。ローラー営業人員の増加

４．評価

【公共施設 Wi-Fi】

◇令和４年度　実績　１台

地域防災拠点（道の駅酒谷）へ Wi-Fi 環境を整備し、災害への備えができた。また、緊急時だけでなく平常時も道の駅利用者へ Wi-Fi 環境の提供が可能となった。

【家庭用 Wi-Fi】

◇令和４年度　実績　105 台

案内パンフレットの郵送及びローラー営業により一定数の Wi-Fi 設置に至ったが、当初の設置目標台数 156 台には及ばなかった。新規開拓エリアであったため、認知度が低く、Wi-Fi の利便性を広く周知できなかった。

◇令和５年度　実績　135 台

人員を増加しローラー営業の強化を図ったが、当初の目標設置台数 206 台を達成することはできなかった。子育て世帯に対しては訴求でき、Wi-Fi 設置台数も増えた。一方で夫婦二人暮らしなどの高齢世帯は、パケホーダイなどの通信契約が多く、訴求できなかった。

◇令和６年度　実績　145 台

案内パンフレットの再郵送を実施し若年世帯への設置は増えた。

一方、高齢者に対しては、案内パンフレットで Wi-Fi の利便性を伝えることができなかった。新規エリアのためテレマーケティングでのアプローチも困難であり、ローラー営業を実施したが高齢者層はインターネットそのものに関心が薄く、獲得には繋がらなかったため、当初の目標設置台数 256 台には至らなかった。

◇令和７年度　実績　156 台

工事費を無料にし、加入促進を実施。更に人員を増加し、ローラー営業で周知を図った。若年世帯への認知度に比べ、高齢者世帯へインターネットの利便性を浸透させられなかったため当初の設置台数 306 台には至らなかった。

◇令和８年度（9 月末時点）　実績 165 台

【利用回線数】

◇利用回線は 156 回線（29%）と低調である。要因として対象エリア世帯数が減少しているため思うように数値が伸びなかったことが考えられる。今後も営業人員を増やすなどの対策、キャンペーンの実施、パンフレットの郵送を行い回線数増を目指す。